

日刊 動労千葉

83.12.5

No. 1509

国鉄千葉動力車労働組合

千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五六（公衆）〇四七二二七二〇七

「59.2ダイ改」阻止を全力で闘う

11/28 蘇我支部定期大会開かる

蘇我支部は十一月二十八日に第六回定期大会を開催し、「国鉄」攻撃を打ち破り基地を守るために闘い抜く方針を確立しました。

この一年間の団結力をうち固め 八四年を闘いぬこう

大会は代議員、傍聴者が25名参加して始まり、丸島支部長は「貨物合理化である59・2ダイ改を阻止し、蘇我機関区を守るために闘おう」と、あいさつしました。

来賓のあいさつは、中江顧問が「動労千葉の運動を地域に拡げる闘いを、皆さんとともにがんばりたい」と述べ、中野本部委員長から、「昇給・年末手当問題の展望」について、「59・2をめぐる情勢」が話されました。

つづいて渡辺副支部長より経過報告、丸島支部長より運動方針案、牧野書記長より会計報告および予算案が提案され、一括して質疑討論を行いました。

質問は、①蘇我・佐倉は存続できるのか、②動労「本部」は昇給問題で妥結したが、動労千葉の今後の闘い方は、実力闘争はやるのか、③蘇我機関区の設備は老朽化した新設できないか、④地域給をあげてほしい、⑤三里塚を基軸に、10・9三里塚、11・9レーガン来日阻止闘争に勝利した意味について明らかにしてほしい、⑥誘導の要員展望はどうか、⑦転換教育はいつごろか、等々が出されました。

これに対して、中野本部委員長より答弁を受け、



支部通信員・発

総選挙闘争に勝利しよう

「一人五票」貫徹で、全員当選を

動労千葉は十一月五日の第四回執行委員会において、総選挙闘争対策委員会を発足させ、選対指令第一号をもって、全支部一丸となって総選挙闘争に取り組むことを決定しました。

この選挙闘争の結核が、昇給協定、仲裁・配分交渉、59・2、動乗勤をはじめ、あらゆる国鉄攻撃や三里塚二期情勢に重大な影響を与えることを見すえ、社会党を中心に推せん候補を決定したので、組織の総力をあげて取り組もうではありませんか。

12月18日(日)投票

推せん候補

千葉一区	上野建一 (新)
二区	小川国彦 (現)
三区	辻田実 (新)
四区	新村勝雄 (現)
東京十区	渋沢利久 (現)

軍大化改憲、腐敗と反動の中曾根打倒！